

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分		専門分野	授業の方法	講義演習	
科 目 名		回復期・慢性期にある患者の疾患別看護		必修/選択の別		必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		2年次		学期及び曜時限		前期	教室名	各教室	
担 当 教 員		今若広之 伊藤裕子		実務経験と その関連資格		総合病院で看護師として勤務 総合病院で看護師として勤務、がん化学療法看護認定看護師の経験あり 訪問看護の経験あり			
《授業科目における学習内容》									
成人期にさしかかってから、外傷や疾病により新たに生じた障害とともに生きていくことは容易ではなく、それまで普通に行えていたことができなくなる。その人が再び「その人らしく生きていく」ための看護支援には高度な知識・技術を要する。セルフケアの低下した状態にある成人を理解し、支援のあり方について学ぶ。慢性的、長期的な経過をたどり、健康的な生活への行動変容とその維持に向けた看護を学ぶ。また、対象が生涯にわたり病状のコントロールや社会生活を継続していくためのセルフマネジメントを高める援助について、回復期・慢性期における主な疾患の看護を中心に学ぶ。									
《成績評価の方法と基準》									
授業の出席状況、授業態度、課題提出の状況と内容(10%)、筆記試験(90%)で評価する									
《使用教材(教科書)及び参考図書》									
1.系統看護学講座 成人看護学① 成人看護学総論 医学書院 2.系統看護学講座 成人看護学⑦ 脳・神経 医学書院 3.系統看護学講座 成人看護学⑩ 運動器 医学書院 4.系統看護学講座 成人看護学⑪ アレルギー 膠原病 感染症 医学書院 5.系統看護学講座 成人看護学⑤ 消化器 医学書院 6.系統看護学講座 成人看護学⑧ 腎・泌尿器 医学書院 7.系統看護学講座 成人看護学⑬ 眼 医学書院 8.系統看護学講座 成人看護学⑭ 耳鼻咽喉 医学書院 9.系統看護学講座 基礎看護学④ 臨床看護総論 医学書院 10.系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院 11.看護技術がみえる2 臨床看護技術 メディックメディア 12..系統看護学講座 リハビリテーション看護 医学書院									
《授業外における学習方法》									
《履修に当たっての留意点》									
疾患と患者さんの状態を理解し看護を考えることができるようにしよう									
授業の方法			内 容				使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる				系統看護学講座 成人看護学⑩ 運動器 医学書院	運動器疾患患者の看護、 脊髄損傷の病態生理、患者の看護について教科書を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	運動器疾患のある患者の看護(脊髄損傷)						
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる				系統看護学講座 成人看護学⑦ 脳・神経 医学書院	脳神経疾患患者の看護、クモ膜下出血の病態生理と、看護について教科書を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	脳神経疾患のある患者の看護(クモ膜下出血)						
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる				系統看護学講座 成人看護学⑦ 脳・神経 医学書院	脳神経疾患患者の看護、クモ膜下出血の病態生理と、看護について教科書を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	脳神経疾患のある患者の看護(クモ膜下出血)						
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる				系統看護学講座 成人看護学⑪ アレルギー 膠原病 感染症 医学書院	膠原病疾患患者の看護、関節リウマチ、全身性エリテマトーデスの病態生理と、看護について教科書を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	膠原病疾患のある患者の看護(関節リウマチ・全身性エリテマトーデス)						
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる				系統看護学講座 成人看護学⑪ アレルギー 膠原病 感染症 医学書院	膠原病疾患患者の看護、関節リウマチ、全身性エリテマトーデスの病態生理と、看護について教科書を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	膠原病疾患のある患者の看護(関節リウマチ・全身性エリテマトーデス)						

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べることができる	系統看護学講座 成人看護学⑬ 眼 医学書院	眼科疾患患者の看護、網膜剥離の病態生理と、看護について教科書を読んでおく
	各コマにおける授業予定	感覚器(眼科)疾患のある患者の看護(網膜剥離)			
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	疾患や、成人期、回復期の特徴を理解し、看護を考え述べるができる	系統看護学講座 成人看護学⑭ 耳鼻咽喉 医学書院	耳鼻科疾患患者の看護、メニエール病、突発性難聴の病態生理と、看護について教科書を読んでおく
	各コマにおける授業予定	感覚器(耳鼻科)疾患のある患者の看護(メニエール病、突発性難聴)			
第8回	講義 形式	授業を通じての到達目標	肝炎・アルコール性肝炎の看護が説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑤ 消化器 医学書院	肝炎・アルコール性肝炎の病態生理・検査・治療について復習をしておく。授業後は確認テストをの課題とする。
	各コマにおける授業予定	消化器疾患のある患者の看護(肝炎・アルコール性肝炎)			
第9回	講義 形式	授業を通じての到達目標	肝硬変患者の看護(アセスメント・生活指導)が分かり説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑤ 消化器 医学書院	肝硬変の病態生理・検査・治療について復習をしておく。授業後は確認テストをの課題とする。
	各コマにおける授業予定	消化器疾患のある患者の看護(肝硬変)			
第10回	講義 形式	授業を通じての到達目標	糖尿病患者の病態生理・症状・合併症・治療を理解し、看護のポイントが説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院	糖尿病の病態生理・検査・治療の復習をしておく。授業後は確認テストをの課題とする。
	各コマにおける授業予定	糖尿病患者の病態生理・症状・合併症・検査・治療			
第11回	講義 形式	授業を通じての到達目標	糖尿病患者の疾患・治療・合併症を理解し、看護のポイントが説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院	糖尿病の看護についてよく読んで授業に臨む。授業後は確認テストをの課題とする。
	各コマにおける授業予定	糖尿病患者の看護			
第12回	講義 形式	授業を通じての到達目標	糖尿病性腎症の病態生理・治療理解でき、看護のポイントが説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 ⑧腎・泌尿器 医学書院	自己血糖測定の実施の事前レポートを課題とする。
	各コマにおける授業予定	慢性の栄養摂取・代謝機能障害をもつ患者の看護、糖尿病性腎症			
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	1. 自己血糖測定の目的、手順・根拠及びポイントが説明できる。 2. 血糖の働きや基準値がわかり、安全に自己血糖測定ができる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院 ・看護技術がみえる2 臨床看護技術 メディックメディア	自己血糖測定の実施の振り返り学習と糖尿病の看護の確認テスト(課題)
	各コマにおける授業予定	糖尿病患者の看護 インスリン注射、血糖自己測定、演習の振り返り、確認テスト			
第14回	講義 形式	授業を通じての到達目標	甲状腺機能亢進症患者・甲状腺機能低下症患者の特徴を理解し、看護が説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院	病態生理・検査・治療、看護の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	内分泌・代謝機能障害を持つ患者の看護: 甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症			
第15回	講義 形式	授業を通じての到達目標	甲状腺機能亢進症患者・甲状腺機能低下症患者の特徴を理解し、看護が説明できる。	系統看護学講座 成人看護学⑥ 内分泌・代謝 医学書院	甲状腺疾患の病態生理・検査・治療、看護の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	内分泌・代謝機能障害を持つ患者の看護: バセドウ病、橋本病、甲状腺がん			